

## 第 12 区

定数 12 名 候補者 12 名

候補者氏名（受付順）

1. 氏名 2. 生年月日 3. 主たる勤務地 4. 経歴 5. 抱負 6. 現職/新任/再任

1. 土田 正則 2. 1959/6/8  
3. 新潟大学大学院医歯学総合研究科 呼吸循環外科学分野  
4. 1985 年新潟大学医学部卒業  
1997 年新潟大学医学部附属病院助手  
2001 年新潟大学医歯学総合病院講師  
2011 年新潟大学大学院医歯学総合研究科呼吸循環外科学分野教授  
5. 外科医不足は喫緊の課題ですが、特に地方においては外科医の高齢化が進み、診療、研究、教育をこれまでと同様に継続するのは困難な状況です。この問題に対する外科学会の取り組みに微力ながら貢献する所存です。  
6. 現職

1. 清水 公裕 2. 1968/11/5  
3. 信州大学医学部 外科学教室 呼吸器外科学分野  
4. 1993 年に群馬大学を卒業後、第 2 外科に入学。関連病院および、国立がんセンター研究所、がんセンター東病院で修練を積み、2009 年群馬大学外科学教室講師、2019 年准教授を経て同年 8 月より現職。  
5. 若手の外科離れ、外科医の偏在、高齢化など多くの問題を抱えています。外科の素晴らしさを 1 人でも多くの若者に伝え、若手を外科学会にリクルートすることで学会の発展に寄与したいと考えております。  
6. 現職

1. 市川 大輔 2. 1965/6/16  
3. 山梨大学第 1 外科  
4. 1990 年京都府立医科大学  
1992 年済生会京都府病院  
1996 年米国ワシントン大学 Pathobiology 教室  
1999 年京都第一赤十字病院  
2002 年京都府立医科大学消化器外科  
2017 年山梨大学第 1 外科  
5. 京都府立医科大学を卒業以来、消化器外科を中心に従事してきました。外科学の発展と若手外科医の育成を目指して、日本外科学会ならびに地域医療に貢献したいと考えております。  
6. 現職

1. 杉本 愛 2. 1981/3/25  
3. 新潟大学医歯学総合病院  
4. 2005 年新潟大学卒、初期研修修了後、新潟大学第二外科に入学。大学・関連病院にて心臓血管外科修練、静岡こども病院で小児心臓外科修練後、2013 年より新潟大学医歯学総合病院心臓血管外科先天性部門で勤務中  
5. 諸先生方のおかげで外科医として充実した修練を積むことができ、また道を切り拓いてこられた先輩女性外科医の方々のおかげで今の自分があります。代議員として微力ながら外科学会に貢献しお返しできればと思います。  
6. 新任

1. 瀬戸達一郎 2. 1970/7/14  
3. 信州大学医学部  
4. 平成 25 年 10 月 信州大学医学部附属病院外科学第二講師  
平成 30 年 1 月 信州大学医学部外科学教室心臓血管外科准教授  
令和元年 8 月 信州大学医学部外科学教室心臓血管外科分野教授  
5. これまで、心臓血管外科分野の臨床、研究、学生の教育、研修医の指導を行って参りました。今後も外科学分野の更なる発展のために、尽力して参ります。  
6. 現職

1. 木下 義晶 2. 1968/10/20  
3. 新潟大学小児外科  
4. 1993 年 九州大学医学部卒業  
2003 年 九州大学周産期母子センター助手  
2014 年 九州大学周産期母子センター准教授  
2018 年 新潟大学大学院小児外科学准教授  
2020 年 新潟大学大学院小児外科学教授  
5. 超高齢化社会を迎える中で、外科領域、小児領域の発展、巻き返しは喫緊の課題と考えます。日本外科学会の発展に小児外科の領域から、また新潟の地から貢献できるように全力を尽くします。  
6. 現職

1. 若井 俊文 2. 1966/1/29
- 3.
4. 1992年山梨医科大学医学部医学科卒業, 1999年新潟大学大学院医学研究科修了, 2012年12月新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器・一般外科学分野・教授, 2019年新潟大学医歯学総合病院副病院長
5. 医学教育・基礎的研究・臨床研究を通じて, 次世代を担う若手外科医の育成に尽力するとともに日本外科学会のさらなる発展に貢献していきたいと思ひます。
6. 現職

1. 和田 有子 2. 1972/7/5
3. 信州大学医学部附属病院心臓血管外科
4. 平成9年 信州大学医学部 卒業  
平成15年 信州大学医学部大学院卒業  
仙台厚生病院 心臓血管外科  
平成16年4月 信州大学附属病院心臓血管外科 医員  
平成17年10月 同助教  
平成27年4月 同講師
5. 若輩ではございますが日本における外科学の発展, ひいては日本外科学会の益々の発展に尽力いたしたく存じます。また代議員定員増員の主旨にも寄与できるよう誠心誠意努めさせていただきます。
6. 新任

1. 副島 雄二 2. 1964/6/20
3. 信州大学 消化器・移植・小児外科
4. 1991年 九州大学医学部第二外科研修医  
1998年 マウント・サイナイ医科大学移植外科留学  
2017年 九州大学病院先端医学診療部准教授  
2019年 信州大学消化器・移植・小児外科教授
5. 2020年より第12区の代議員として英文誌編集委員会委員, 倫理委員会委員, 専門医認定委員会試験委員など日本外科学会に貢献してまいりました。今後も甲信越地域の外科学の発展, 特に若手の育成に努力します。
6. 現職

1. 中島 博之 2. 1964/10/2
3. 山梨大学医学部第二外科
4. 平成元年 京都大学卒業  
平成7年から約3年間 フランスに臨床留学  
平成16年 京都大学 心臓血管外科 助手  
平成17年 三菱京都病院 心臓血管外科 部長  
平成27年 山梨大学第二外科 教授 現在に至る
5. 働き方改革に併せて外科医の労働環境の改善に尽力します。特に女性外科医が安心して働ける環境を目指します。外科専攻医の研修環境も整え, 外科専門医を増やし, 新しい専門医制度をさらに充実させます。
6. 現職

1. 松原 寛知 2. 1970/7/22
3. 山梨大学
4. 1996年山梨医科大学(現山梨大学)卒業  
2004年山梨大学第二外科 助教  
2011年山梨大学第二外科 講師  
2018年山梨大学第二外科 准教授  
2023年山梨大学医学部附属病院 呼吸器外科科長
5. 外科の魅力を多くの研修医に伝え, 若手外科医の確保や教育, 育成に努め, 地方の外科医不足を解消していきたい。
6. 再任

1. 伊藤 研一 2. 1962/8/14
3. 信州大学医学部 外科学教室 乳腺内分泌外科学分野
4. 1988年, 金沢大学医学部卒業. 信州大学外科学第二入局. 1998~2001年, クイーンズ大学がん研究所研究員. 2014年11月~, 信州大学医学部外科学教室 乳腺内分泌外科学分野 教授.
5. 乳癌と甲状腺癌を中心に診療と研究を行っています。腫瘍外科学の臨床と研究の面白さを次世代に伝え, 研究マインドを有しゲノム医療にも精通した医師の育成に努め, 本邦の外科学の発展に寄与できるように努力します。
6. 現職